

## Q 絶滅危惧種を守るには どうしたらいいですか？

**絶滅の脅威を知って、  
当事者として考えることが大切です。**



**なぜ絶滅の危機にあるのか。  
動物について関心を持ちましょう。**

絶滅危惧種となる理由は自然破壊や気候変動などさまざまです。動物たちを守るためには、まず動物たちのことを知ることが大切です。そして身のまわりで起きていることと環境問題がどのように繋がっているか当事者意識を持って考えてみてください。例えば、海ゴミと言えば「ウミガメが食べて死ぬ」というイメージがありますが、実際に調べてみると海ゴミが直接の原因で死ぬ例は非常に稀です。海ゴミを減らす啓発活動は良いことですが、絶滅危惧種となる原因はさまざまな要因が複雑に絡み合っているので、目先のイメージに囚われて、本当の脅威からの影響を忘れないようにしたいものです。そのためにも野生動物の正しい生態に興味を持ってください。

**動物目線で生態を調べると、  
視点を変えることの大切さを実感します。**

動物の行動を把握するには「観察」が基本ですが、大海原を回遊するウミガメや海中深く潜るクジラなど多くの海洋動物の行動は観察が非常に困難です。そこで私の研究では、直接観察が難しい野生動物の生き様を調べるために「動物装着型記録計(データロガー)」を用いたパイオニング研究を進めています。動物の目線で事実を見てみると、私たちが考えていた常識とは異なる事実気付くことがあり、「視点を変えて見ること」の大切さを実感します。現在は動物たちの生態を調べるための研究ですが、動物たちから得られる情報には、私たちが知ることができなかった情報もいっぱい。今後はそれらの情報を活用して気候や環境へもアプローチできたらいいなと期待しています。



**橋崎 友子 先生**

Narazaki Tomoko

幼い頃に、国立科学博物館で実物大のシロナガスクジラの模型を見て、その大きさに感動したことが海洋動物に興味を持つきっかけに。学生たちにも、興味があることに一生懸命取り組む大切さを伝えています。

コロナ禍になって  
始めたもの・  
ハマったもの



**自宅時間でトレーニングに  
励んでいます。**

自宅で過ごす時間が増えたため、運動不足になって体が凝り固まってしまいました。そこでYouTubeのトレーニング動画を見ながら、日々のストレッチとトレーニングを心がけています。